

北九州市立菊陵中学校
R3学校だより
2号
校長 上 赤 義 人

学校教育目標
生徒一人一人の個性の伸長を図り、
徳・知・体の調和のとれた、
感謝の心をもつ自主した生徒の育成

学習する 考查に備えて



コロナ禍ではありましたが、ゴールデンウィークも終わりました。5月となり、本年度最初の定期考查が実施されます。1年生にとっては、初めての体験するテストですから、不安になることもあるでしょう。2・3年生にとっては、どうでしょうか。

定期考查は、日頃学習したことがどれくらい理解されているかを見るものです。考查の前には、範囲と時間割が発表され、部活動も休みになります。早めに学習したことの復習をし、あとに悔いを残さないように精いっぱい頑張ってください。そこで、定期考查に向けての学習計画の立て方、学習の進め方のポイントを少し話してみましよう。

◆ 試験勉強のための時間の配分を考えましよう。

考查の二週間前になったら毎日二時間以上、一週間前からは毎日三時間以上勉強することをめやすにします。そして、教科の得意、不得意や範囲の長短などによって時間の配分を考えます。

宿題（提出すべきワーク等）をまず一番に片づけることは言うまでもありませんが、片づける（すべてに記入する）だけで考查前日になるのは問題です。記入したら、それをまとめ、覚える時間が点数につながります。宿題の片付けだけで終わることがないようにしましょう。

◆ 教科書やノート・プリント・ワークを中心に復習しましよう。

レポート用紙（自学ノート等）などを使ってまとめをする場合は、一週間前までには終わるようにします。範囲内は一通り目を通して、まず分からないところを解決します。（分からないと悩むより、先生や友達に聞くことも大切です）次

に、授業中の流れの中から、先生が重要だと強調したところなどは暗記するようにします。そのためには、授業中にしっかりと話を聞きしておくことは言うまでもありません。

◆ 身体を使って覚えよう。

英単語や歴史など暗記が必要なものは、声を出し、書きながら覚えることです。何度でも書けるまで、書いて覚えるのが効果的です。自分に合った暗記方法を早く見つけ出すことも大切です。

◆ やり抜く意志を持とう。

大切なことは予定した内容をやりおせせたかです。自分の立てた計画は、苦しくても必ずその日のうちにやり通すことが必要です。でも、時には予定通りに進まないこともあるはずで、それを見越して学習計画の中に予備日をあらかじめ設定しておくのもいい方法です。計画に遅れがなければ予備日にさらに学習を進めることができますから。

このような個人的な取組を話しましたが、最後にもう一つ大切なことは、クラス全体で授業に全力をぶつけ、お互いに教え、学び合っていく雰囲気をつくっていくことです。それが、一人一人の力をつけていくだけでなく、クラス全体の力になるのです。みんなでがんばりあって、自信を持って考查に臨みましょう。

（この「だより」を読んでいるときは、中間考查の数日前と思います。もう遅いと考えず、一学期期末考查までには一カ月以上あります。）

保護者の皆様へ

先日、学年保護者会・説明会にご参加いただき、ありがとうございました。限られた時間で十分にご説明できなかったところもあつたかもしれませんが、何かご不明な点等があれば、ご連絡ください。

現在、コロナ感染については、懸念される状況にあります。学校では、感染防止のためマスク着用・手洗い・消毒・換気等を継続的に徹底してまいります。各ご家庭においても、健康チェック表の記入等、感染防止にご理解・ご協力をお願いいたします。